

(茨城県北地域に事業所を置く中小企業経営者の皆様)

令和2年度 インターンシップ受入れ事業についてのご案内と
ご協力企業の募集について (お願い)

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より当センター事業運営につきまして、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当センターでは、東京圏及び県内の大学生・工業高等専門学校生を対象に、県北地域企業の就業体験を通じた魅力発信を目的とした、地域企業へのインターンシップ受入れ事業(注1)を展開します。(注1: インターンシップ受入れ事業には企業見学会も含まれます。)

つきましては、下記により業務を企画・実施するに当たり、インターンシップの受入、及び企業見学等にご協力いただける企業を募集いたしますので、ご検討頂けますようお願いいたします。

ご協力頂ける際は、添付「参加申込書」にてお申込をお願いいたします。

記

1. 事業名 インターンシップ受入れ事業
(県北地域牽引産業・中核企業創出事業及び中小企業魅力体感事業)
2. 実施期間 令和2年6月1日～令和3年3月31日
3. 令和元年度実績

対象	見学会	インターンシップ
大学生 (東京圏)	学生：17名 訪問企業：4社	学生：3名 受入れ企業：2社
大学生 (県内)	実施なし	学生：17名 受入れ企業：11社
移住希望者	移住希望者3名 訪問企業：6社	実施なし

4. 令和2年度スケジュール (予定)

6月～7月 参加企業募集	7月～8月 受入れセミナー	7月～9月・1月～3月 インターンシップ受入れ
-----------------	------------------	----------------------------

5. 対象 茨城県北地域中小企業
(※)県北地域：日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、ひたちなか市、常陸大宮市、那珂市、東海村、大子町
6. 詳細 添付資料を参照ください。
① インターンシップ受入れ事業 参加申込書
② インターンシップ受入れ事業の概要
7. 申込期限 令和2年6月15日・・・1次募集(夏のインターンシップ向け)
※ 添付「インターンシップ受入れ事業 参加申込書」にて申込ください。

8. 問合せ先 (公財)日立地区産業支援センター 担当：伊藤、青木

TEL：0294-25-6121 [FAX：0294-25-6125] E-mail：info@hits.or.jp

以上

令和2年6月1日

(公財)日立地区産業支援センター

担当：伊藤、青木 TEL0294-25-6121

当センターは、地域企業の魅力 PR の一環として学生のインターンシップ受入事業を展開致します。つきましては、ご関心、ご協力頂けます際は、下記必要事項を記載の上、当センター宛て FAX または E-mail にてご返送ください。

事業内容

- (1) 内 容 : 学生のインターンシップの受入れを通じた企業の魅力発信
- (2) 対象企業 : 県北地域の中小企業
(※)県北地域：日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、ひたちなか市、常陸大宮市、那珂市、東海村、大子町
- (3) 受入れ対象 : 東京圏及び県内の大学生、大学院生、工業高等専門学校生 等
- (4) 協力依頼内容
 - ① 大学等学生のインターンシップの受入れ
 - ② 会社・現場見学、技術体験の受入れ及び意見交換会への参加
- (5) 協力企業に対する支援
 - ① 企業向けインターンシップ受入セミナーの開催
 - ② インターンシップ受入れ中小企業ガイドブックの制作
 - ③ 企業情報の専用 HP への掲載
 - ④ インターンシップフェアの開催
- (6) 実施期間 : 令和2年6月～令和3年3月

(公財)日立地区産業支援センター 行

FAX : 0294-25-6125

担当：伊藤、青木

E-mail : info@hits.or.jp

可・不可いずれかに○をつけてください。

対象	見学会	インターンシップ
大学生 (東京圏)	可 ・ 不可	可 ・ 不可
大学生 (県内)	可 ・ 不可	可 ・ 不可
移住希望者	可 ・ 不可	

企業名	
ご担当者(役職・氏名)	
電話番号	
FAX 番号	
メールアドレス	

ご協力ありがとうございます。詳細は別途連絡させていただきます。

県北地域の中小企業経営者の皆様へ
～始めませんか？ 「インターンシップ」～

◆ 中小製造業では・・・

事業環境や技術が高度化・複雑化する中でイノベーションの必要性が増しており、大学等との技術開発・共同研究交流や人材活用のニーズが高まっています。

◆ 大学では・・・

学生のキャリア教育の充実を図るため、学習意欲の喚起や職業意識の醸成に有益な取り組みである企業での就業体験（インターンシップ）を積極的に推進しています。

◆ しかし、大学生は・・・

地域の中堅・中小企業の業種、業務内容をほとんど知らないため、首都圏の企業や公的な機関等でインターンシップを行う例が多くなっています。

貴社の事業内容や魅力を発信し、大学との交流を図る第一歩として、
「インターンシップ受入れ」に手を上げてみませんか

◎ メリットは・・・

- ◇ 受入れを担当した若手社員のマネジメント力やリーダーシップが向上します。
- ◇ 自社の良さ、仕事の意義、業務の手順を見直す機会になり、社内の活性化に繋がります。
- ◇ 優秀な人材の発掘、大学との人材交流の活性化、採用活動の入口となります。
- ◇ 職業選択に役立つ機会を学生に提供することにより、社会貢献に繋がります。

◎ 今後のスケジュール（案）

6月～7月 受入れ企業の募集

7月～8月 受入れの心構えや体制整備、カリキュラム作成等の企業向けセミナー開催
受入れ企業が紹介資料を作成
受入れ企業の紹介資料をホームページで公開

7月～翌年2月 大学等での説明会や相談会の実施、見学会・インターンシップの実施

問合せ先・連絡先 (公財)日立地区産業支援センター TEL:0294-25-6121

E_mail : info@hits.or.jp

担当:伊藤、青木